



\*hheの文字は、  
フローレンス・ナイチンゲールの  
サインから取り出したものです。

# Eisai News

エーザイは「患者さまと生活者の皆様の喜怒哀楽を考え、そのベネフィット向上を第一義とし、世界のヘルスケアの多様なニーズを充足する」ことを基本とするヒューマン・ヘルスケア企業を目指して、その実現に邁進しています。

No.07-06

2007年3月1日  
エーザイ株式会社

## 関節リウマチ治療剤「HUMIRA®」の台湾・韓国における販売スキームを変更

エーザイ株式会社（本社：東京都、社長：内藤晴夫）は、2月28日、当社がアボットバイオテクノロジー リミテッド（本社：バミューダ、社長：トーマス・シー・フレイマン）と共同開発・販売に関する基本契約を締結している関節リウマチ治療剤「HUMIRA®（ヒュミラ）」（一般名：アダリムマブ、ヒト抗ヒトTNF モノクローナル抗体）に関し、台湾・韓国における販売スキームについての契約内容の変更を行いました。

変更後の販売は、台湾・韓国の当社現地子会社が販売元としてアボット社現地子会社より製品を購入し、当社とアボット社がそれぞれの子会社を通じて、「HUMIRA®」の製品名による共同販促を行う1ブランド1チャンネル2プロモーション方式の販売スキームとなります。売上高はすべて当社現地子会社に計上されます。

本剤はドイツ・クノール社（Knoll AG、2001年にアボット社が買収）が創製した抗体医薬品です。当社は本剤に関し、クノール社と日本・台湾・韓国での共同開発・販売に関する基本契約を1999年6月に締結しました。当初の契約における台湾・韓国での販売スキームは、両社が別々の製品名で販売する2ブランド2チャンネル2プロモーション方式となっていました。

本剤は、台湾では関節リウマチおよび乾癬性関節炎、韓国では関節リウマチ、乾癬性関節炎、強直性脊椎炎の適応症です。既に承認を取得しており、両国で2007年4月をめぐりに販売を開始する予定です。なお、本剤の欧米での販売はアボット社が行っています。

当社は、台湾および韓国における本剤の販売を通し、両国における多くの関節リウマチの患者様に本剤をお届けすることにより、患者様とそのご家族のベネフィット向上に貢献してまいります。

以上

【参考資料として製品概要および用語解説を添付しています】

エーザイ株式会社

コーポレートコミュニケーション部  
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10  
TEL 03-3817-5120 (ダイヤル)  
FAX 03-3811-3077

## 参考資料

### 1. 「HUMIRA®」製品概要

一般名  
アダリムマブ

#### 適応症

台湾：関節リウマチ、乾癬性関節炎  
韓国：関節リウマチ、乾癬性関節炎、強直性脊椎炎

#### 用法・用量

アダリムマブとして、通常成人 1 回 40mg を 2 週間に 1 回皮下注射する

### 2. 用語解説

#### T N F

T N F（腫瘍壊死因子：Tumor Necrosis Factor）とは、腫瘍細胞に対する傷害活性を有する因子として発見された細胞間相互作用を媒介する因子（サイトカイン）の一つです。

T N F はマクロファージ、リンパ球、血管内皮細胞など種々の細胞によって産生され、炎症反応を惹き起こしたり、増強したり、炎症細胞を活性化したりします。

#### モノクローナル抗体

単一株（モノクローン）の抗体産生細胞から得られた抗体で、アミノ酸配列等の構造が均一である抗体です。モノクローナル抗体は人工的に大量生産が可能で、免疫学においては不可欠である抗体です。